

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成30年7月5日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6, 灘3, 中央3, 兵庫3,  
設置定点数 48 ケ所 北8, 長田3, 須磨6, 垂水8, 西8

第 26週

平成30年6月25日 ~

平成30年7月1日

## インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ									5	5				1		1	3													

## 小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4, 灘2, 中央2, 兵庫2,  
設置定点数 31 ケ所 北5, 長田2, 須磨4, 垂水5, 西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~					
RSウイルス感染症							1		1	2			1	1															
咽頭結膜熱	2	2	2				1	3	1	11			6	1	1	2	1												
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	4		1	4	1	12	16	9	57		1	1	3	2	11	9	6	8	6	4	5	1						
感染性胃腸炎	16	7	16	5	30	8	30	64	18	194	2	13	28	19	23	25	13	17	8	10	6	13	3	14					
水痘		4	2		7	2	1	1		17					1		2	3	1	5	3	2							
手足口病	5		1	1	4		10	4	3	28		2	13	7		2	2			2									
伝染性紅斑						1				1								1											
突発性発疹	2	1	2		1	1	1	5	1	14		6	7	1															
ヘルパンギーナ	4		2	1			2	7	1	17			6	6	1	2	2												
流行性耳下腺炎			1		2			5		8					1	1	1	1			1	2	1						

手足口病の小児科定点医療機関からの報告数が少しずつ増加しています。手足口病は、夏に流行するコクサッキーウイルスA群やエンテロウイルス71型を主な病原とする感染症です。昨年は全国的に流行し、神戸市では7月中旬にピーク(定点あたり16.5人)となりました。  
乳幼児で好発し、主な症状として、口腔粘膜や手足に水疱性の発疹が出現します。一般的に予後は良好ですが、まれに無菌性髄膜炎や脳炎などの中枢神経合併症を引き起こします。特に、71型では中枢神経合併症の発生率が他のウイルスより高いことが知られており、注意が必要です。  
また、治った後も唾液や鼻汁から1~2週間、糞便中から2~4週間ウイルスが排出されるため、手洗いや次亜塩素酸ナトリウムなどを用いた消毒で感染を予防しましょう。

百日咳は、平成30年1月1日から全数報告となりました。医療機関で患者を診断した際には、届出基準に基づき、届出の提出をお願いいたします。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1, 灘1, 中央1, 兵庫1,  
設置定点数 10 ケ所 北1, 長田1, 須磨1, 垂水1, 西2

## 眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~
急性出血性結膜炎										0																			
流行性角結膜炎	3								1	4														1	1	1	1		

### 【定点機関から報告されたその他の感染症情報】

東灘区○ロタウイルス感染症1例:3歳 女  
○アデノウイルス感染症5例:  
0歳6か月 女、1歳 女、2歳 男2例、4歳 女  
中央区○細菌性腸炎(カンピロバクター)3例:11歳 男、12歳 男、13歳 女  
垂水区○アデノウイルス感染症3例:0歳9か月 男、1歳 男、2歳 男  
西 区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:年齢性別不詳  
西 区○細菌性腸炎(カンピロバクター)3例:20歳 男、26歳 男、88歳 女

### 【市内の感染症の状況】

○感染性胃腸炎(カンピロバクター)  
小児科定点医療機関からの感染性胃腸炎の報告は横ばいですが、今週は、カンピロバクター属菌による感染性胃腸炎が市内複数の定点医療機関から報告されています。カンピロバクターは、生や加熱不足の鶏肉が原因となることが多く、喫食から1~7日後に下痢、腹痛、発熱などの症状を発症し、まれにギランバレー症候群を発症することがあります。未加熱又は加熱不十分な肉の喫食は避けましょう。

【行政検査情報】※行政検査:公衆衛生上、問題となる病原体について市が行う検査  
○カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症疑い 検査結果:届出基準に合致しない  
医療機関の検査部門からカルバペネムに感受性を示すいわゆるステルス型の疑いがあるとして行政検査依頼があった検体について検査実施したところ、ステルス型ではなく、届出基準も満たしていないことが判明した。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [\[検索\]](#)

[「I」情報センター](#) ホームページを開設しています。詳細は[こちらをクリック](#)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター

2018年7月5日作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核)

結核届出患者数は16人(うち潜在性結核感染症5人)です。

## 全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 E型肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2018年6月13日	2018年6月18日	2018年6月26日	-	血清IgA抗体の検出	発熱 食欲不振	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 レジオネラ症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	50代	不明	2018年7月1日	2018年7月1日	肺炎型	尿中の病原体抗原の検出 (イムノクロマト法)	発熱、肺炎 意識障害 多臓器不全	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 ウイルス性肝炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2018年6月13日	2018年6月13日	2018年6月19日	B型	血清でのIgM HBc抗体 の検出	その他(手のこわ ばり)	不明	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	0~4歳	2018年6月20日	2018年6月21日	2018年6月23日	病原体不明	臨床決定	発熱・痙攣 意識障害	飛沫・飛沫核感染	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2018年6月1日	2018年6月20日	2018年6月27日	早期顕症梅毒I期	RPRカードテスト TPHA法	硬性下疳	異性間性的接触	-
男	20代	2018年6月20日	2018年6月26日	2018年6月27日	早期顕症梅毒I期	自動化法 TPHA法	硬性下疳 鼠径部リンパ節腫 脹(無痛性)	異性間性的接触	-
男	20代	2018年4月	2018年6月8日	2018年6月25日	早期顕症梅毒I期	自動化法 TPHA法	初期硬結 鼠径部リンパ節腫 脹(無痛性)	異性間性的接触	-
男	40代	2018年5月	2018年6月8日	2018年6月25日	早期顕症梅毒II期	自動化法 TPHA法	初期硬結 梅毒性バラ疹	異性間性的接触	-
男	30代	2018年4月	2018年5月1日	2018年6月26日	早期顕症梅毒I期	自動化法 TPHA法	硬性下疳 鼠径部リンパ節腫 脹(無痛性)	異性間性的接触	-

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 百日咳)

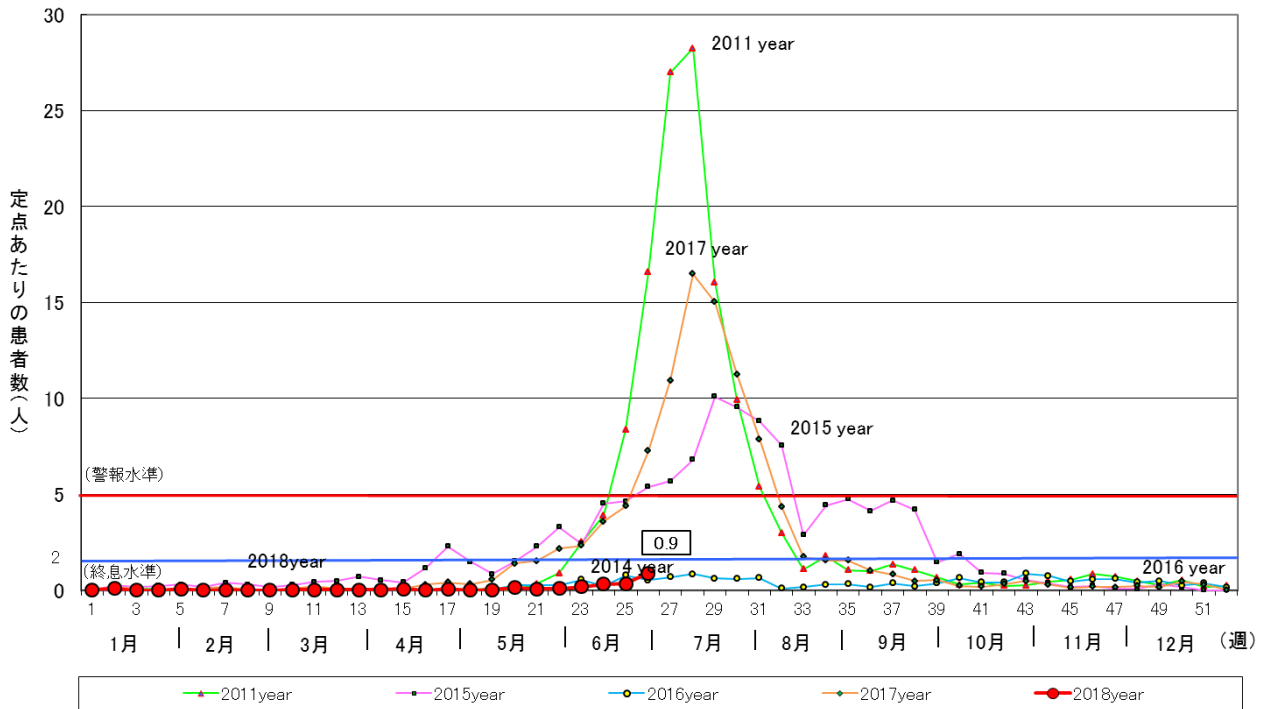
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	30代	2018年6月18日	2018年6月20日	2018年6月27日	-	単一血清で抗体価の高値	持続する咳 夜間の咳き込み 肺炎 白血球数増多	不明	ワクチン接種歴不明
男	10代	2018年6月14日	2018年6月23日	2018年6月28日	-	単一血清で抗体価の高値	夜間の咳き込み	家族内感染	ワクチン接種歴あり (4回)
女	5~9歳	2018年6月 上旬	2018年6月25日	2018年6月29日	-	検体からの病原体遺伝子の 検出(LAMP法)	持続する咳	家族内感染	ワクチン接種歴不明
男	0~4歳	2018年6月22日	2018年6月30日	2018年7月2日	-	検体からの病原体遺伝子の 検出(LAMP法)	夜間の咳き込み スタッカート 嘔吐 無呼吸発作 白血球数増多	不明	ワクチン接種歴なし

百日咳について、上記4例に関連(家族等)はありません。

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA16型	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳1ヶ月男(6/22採取、発熱なし、手足口病)
パレコウイルス3型	咽頭ぬぐい液 便	中央	0歳2ヶ月男(6/24採取、39.4℃、無菌性髄膜炎、感染性胃腸炎)
アデノウイルス1型	咽頭ぬぐい液	東灘	4歳1ヶ月男(6/2採取、39℃、咽頭結膜熱)
アデノウイルス2型	咽頭ぬぐい液	中央	1歳8ヶ月女(6/11採取、39℃、咽頭結膜熱)、通っている保育園で複数の患者発生
アデノウイルス5型	咽頭ぬぐい液	中央	1歳6ヶ月男(6/12採取、39.7℃、咽頭結膜熱)
A型肝炎ウイルス	便	西	59歳男(6/28採取、発熱なし)
<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	分離株	北	88歳、女性 VIM型β-ラクタマーゼ遺伝子検出
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	分離株	北	67歳、女性 Class A β-ラクタマーゼ遺伝子検出(TEM型、SHV型、CTX-M-1group)

### 定点あたりの手足口病報告数



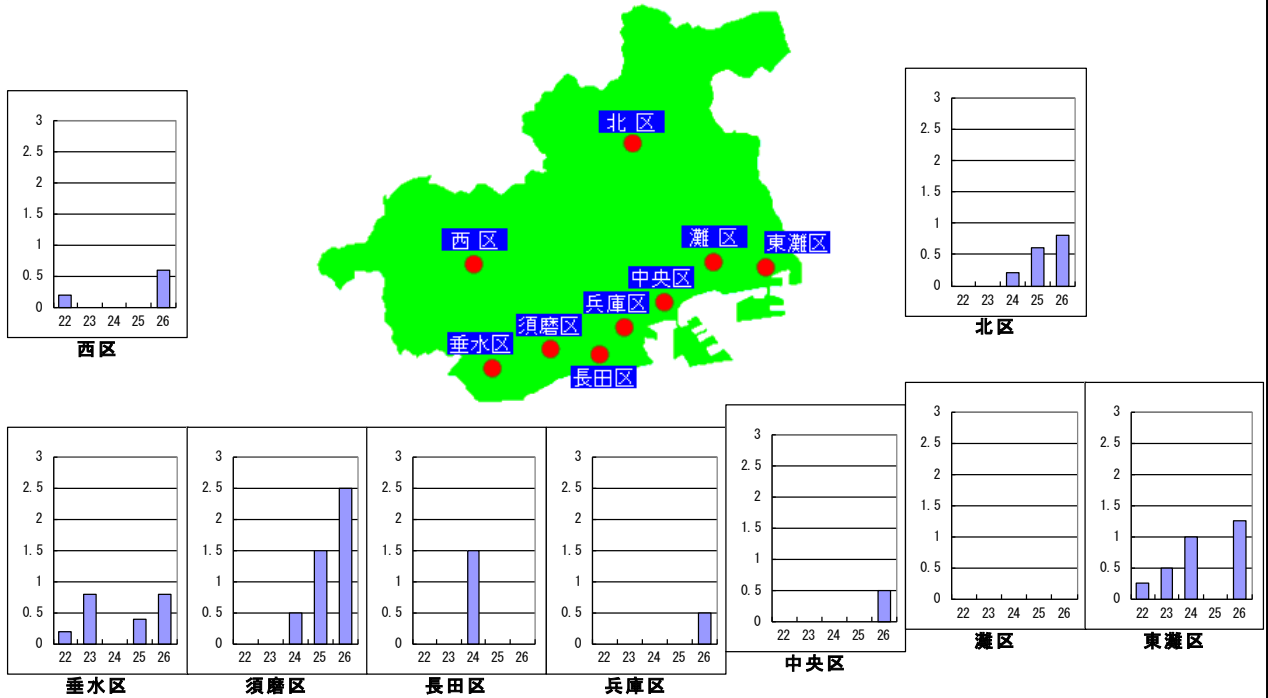
### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 22 週 平成30年5月28日

~

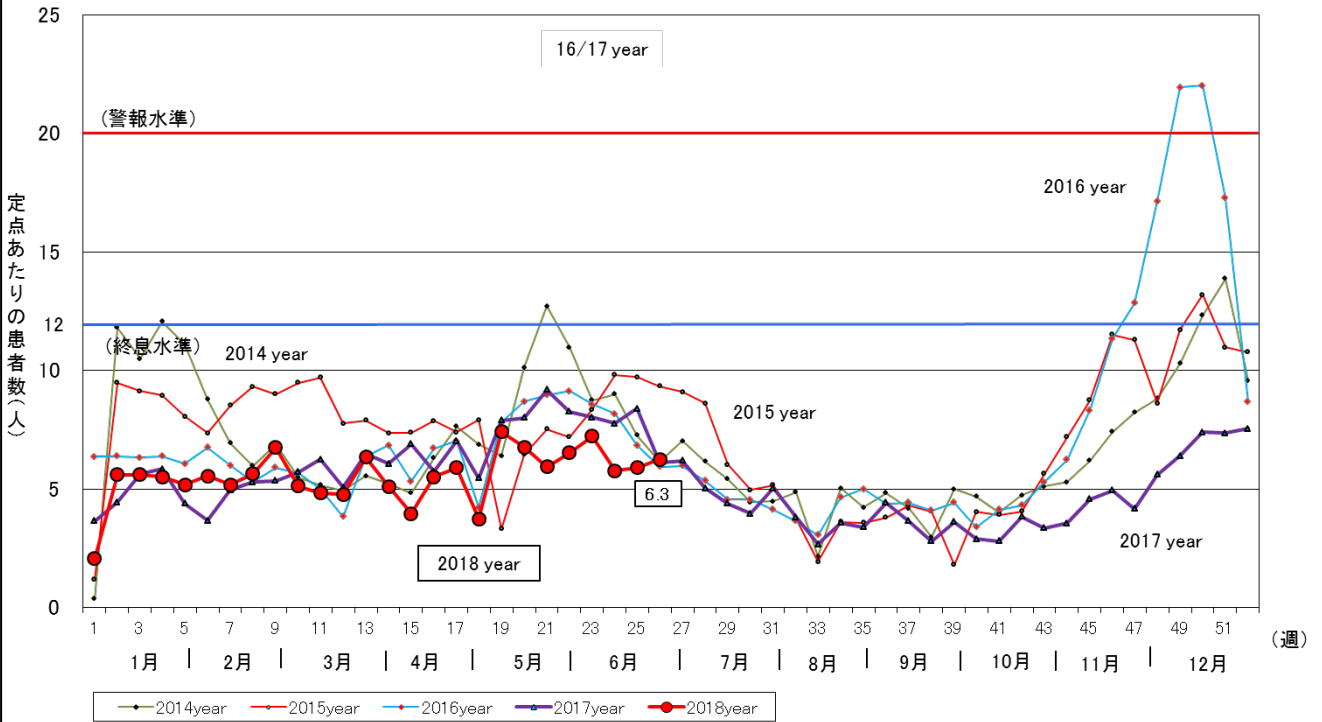
第 26 週 平成30年7月1日

#### 手足口病



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均シグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

### 定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



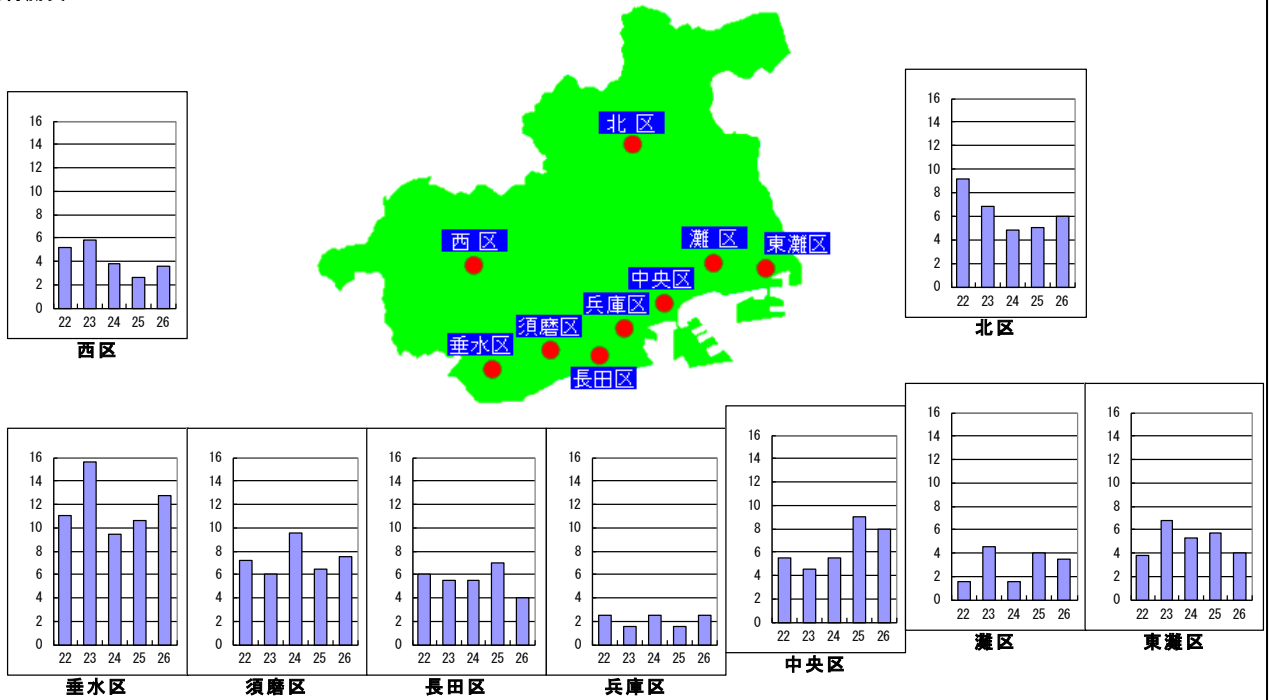
### 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 22 週 平成30年5月28日

～

第 26 週 平成30年7月1日

#### 感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。